

■「3月号水特集へのコメント」香川県に住むわたしたちは毎年夏に水不足の心配をします。高知県の早明浦ダムを水源に香川用水を整備した現在でも、夏になると水不足が心配になります。その水が実は今、世界中で大きな問題になっていることを痛感しました。私たちの生活に欠かせない水、それは全ての人にとって欠かせない生命の源であることをあらためて考えたいと思いました。(香川県・51歳・男性・中学校教諭・工藤護)

■「3月号へのコメント」地球号の子どもたちを毎号楽しみにしています。中学生の心にきざまれた、他国への知識、気付きは一生を通して心に残り、人生の指針になると思います。益々世界の中で色々な事を考え、決めてゆかなければならない世代にとって知る事は理解する第一歩だと思います。(大阪府・60歳・女性・主婦・山内ます子)

■「4月号学校特集へのコメント」私たちは何も考えずに幼稚園に入園し、小・中学校に入學し、さらには高校・大学と進学し、勉強することが出来ます。日本では当たり前�に享受できる「教育」というシステムが、実はとても有り難いものなのだ(私はもう間に合いませんが)、今の小・中・高校生に知って欲しいと思いました。(大分県・33歳・女性・司書)

■「4月号へのコメント」「JICA's World」を読み終えた後、世界各地で平和な未来に向けて頑張っている多くの人達の姿を知り、感動しました。私はまだ高校生で国際協力の中身を深くは知りませんが、今回の本に出会えた事がきっかけとなり、これからは一人の日本人として世界の平和の意義を理解し、JICAのプログラム等にも参加してみたいと思います。(兵庫県・17歳・女性・高校生)

本誌へのご意見・ご感想や
JICAへのご質問を
お寄せください。



添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2009年7月15日

Email: jica@idj.co.jp
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- (日) エジプト・ナツメヤシ
- (月) エジプト・スパイス&ハーブ
- (火) 書籍『僕が見たアフガニスタン Afghan Blue』(p30参照)
- (水) 書籍『放浪の作家安藤盛と「からゆきさん」』(p30参照)
- (木) 書籍『それでも、笑顔で生きていく。～私が出会ったHIV/エイズの子どもたち～』(p40参照)



本誌をご希望の場合は
送料ご負担(200円)にて
お送りいたします。

申込方法

氏名・住所・電話番号・ご希望の号数もしくは送付期間を明記の上、下記にお申し込みください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル
TEL 03-3584-2191
FAX 03-3582-5745
Email order@idj.co.jp
支払方法 「ゆうメール」の着払いとなりますので、本誌と引き替えに200円をお支払いください。



次号予告 (2009年7月1日発行予定)

はじめてみよう! 国際協力

私たち一人一人にできる国際協力を紹介します。

JICA's World

JUNE 2009 No.09

編集・発行/独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒151-8558 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインズタワー内
TEL: 03-5352-5433 FAX: 03-5352-5032 Email: jicagap-opinion@jica.go.jp URL: <http://www.jica.go.jp/>

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。